

当別ダム（石狩郡当別町）

<施設全景>



<位置図>



地図の出典元：国土地理院

<施設概要>

当別ダムは、昭和45年、56年の洪水や、石狩西部圏の必要給水量の上昇を受け、洪水調節、水道水の供給、灌漑用水の確保を目的とし、平成24年に完成した台形CSG形ダムです。

<<みどころなど>>

当別ダムは、台形CSG形式のダムとして、日本で初めて完成したダムです。その堤頂から見る景色はとても素晴らしく、特に新緑の時期と紅葉の時期はおすすめです。また、通常は立ち入ることのできない、監査廊や管理棟の計器類などの見学を通じて、よりダムについて知ることができます。

※美唄ダム（美唄市東美唄町）も同日で見学可能

<諸元>

形式：台形CSG形ダム
堤頂長：432m、堤高：52m
湛水面積：5.8km²
総貯水容量等：74,500,000m³

<見学可能人数>

- ・堤頂部：人数の制限なし
- ・監査廊、管理棟内：30名（要予約）

<見学箇所>

- ・堤頂（自由に見学可）
- ・監査廊、管理棟等（要予約・団体のみ）

<アクセス>

- ・道央道岩見沢ICより、車で50分
- ・道央道江別西ICより、車で45分

<見学所要時間>

約1時間(応相談)

<その他施設>

駐車場：大型バス駐車可能
トイレ：管理棟にあり

<周辺の観光情報>

- ・平成29年オープンの道の駅「北欧の風とうべつ」
- ・阿蘇公園での花火大会、雪と遊ぶ「あそ雪の広場」
- ・美肌の湯で有名な「ふとみ銘泉」
- ・市内に、歴史的建造物の「伊達記念館」あり
- ・地元野菜を味わえる大行列うどん店「かぼと製麺所」

<注意事項>

- ・急な階段【193段】があるため、動きやすい服装、歩きやすい靴でお越し下さい。
- ・動画の撮影はご遠慮下さい
- ・飲酒されている場合は見学をお断りします
- ・**新型コロナウイルス感染症対策を実施する必要がある場合は監査廊などのダム内部を除く見学とします。**

